

Athlete Career Challenge カンファレンス 2021

アスリートキャリア開発支援が創出する CX (Career Transformation) の未来

2021 令和3年 3/6 [土] 13:00~15:30 150分

開催方法：オンラインでの実施となります。

参加費：
無料

参加方法

下記のサイトよりお申し込みください。

URL:<https://eventregist.com/e/acconference2021>



トークセッション

アスリートキャリア開発支援の社会的役割とその可能性

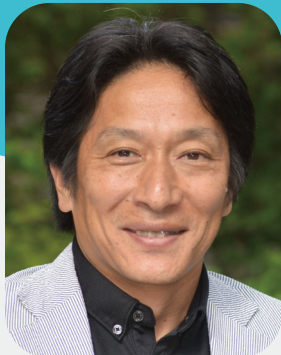
登壇者



室伏 広治 氏

2004年アテネ五輪金メダル・
2012年ロンドン五輪銅メダル
ハンマー投げ日本代表
／スポーツ庁長官

現役引退41歳。陸上競技のハンマー投げ選手として2000年シドニー、2004年アテネ、2008年北京、2012年ロンドン五輪出場。アテネ五輪では陸上・投擲種目でアジア史上初の金メダルに輝く。2007年に中京大学大学院体育学研究科にて博士号取得。2011年同大学スポーツ科学部にて准教授を務める。2014年には東京医科歯科大学にて教授を務め、スポーツサイエンスセンターのセンター長にも就任。2014年に東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会スポーツディレクターに選任され、日本オリンピック委員会理事、日本陸上競技連盟理事、世界アンダーピング機構アスリート委員などを歴任し、2020年10月より現職。



原 晋 氏

青山学院大学 地球社会共生学部 教授
青山学院大学 陸上競技部
長距離ブロック 監督

陸上競技引退後、営業マンとして新商品を全社で最も売り上げ、ビジネスマンとしての能力を開花。陸上と無縁の生活を送っていたが、長年低迷していた青山学院大学陸上競技部の監督に就任。就任5年目に33年ぶりの箱根駅伝出場を果たすと2015年青学史上初となる箱根駅伝総合優勝、16年には2連覇、17年には3連覇と大学駅伝3冠という快挙、18年4連覇を達成し、その後もビジネスの経験を生かした「チームづくり」「選手の育成」で陸上界の常識を破り、快進撃を続ける。



井本 直歩子 氏

1996年アトランタ五輪 競泳日本代表
国連児童基金 教育専門官

現役引退24歳。3歳から水泳を始め、1996年アトランタ五輪競泳4×200mリレー4位入賞。慶應義塾大学、米ザンメソジスト大学卒業。英マンチェスター大学院にて紛争・復興支援修士号修了。2003年にJICAのインターンとしてガーナに赴任。以後、シエラレオネ、ルワンダ等にて紛争復興支援に従事。2007年よりユニセフ職員としてスリランカ、ハイチ、マリ等紛争・災害下の国で教育支援を行う。



田中 研之輔 氏

法政大学キャリアデザイン学部教授／
一般社団法人プロティアン
・キャリア協会 代表理事
／SCSCプロジェクト推進委員

UC, Berkeley元客員研究員 University of Melbourne元客員研究員 日本学術振興会特別研究員SPD 東京大学 博士：社会学。一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了。専門はキャリア論、組織論。＜経営と社会＞に関する組織エスノグラフィーに取り組んでいる。著書25冊。ソフトバンクアカデミア外部一期生。専門社会調査士。社外取締役・社外顧問を23社歴任。新刊「プロティアン—70歳まで第一線で働き続ける最強のキャリア資本論」。最新刊に「ビズトレ—今日から始めるミドルシニアのキャリア開発」



企業とアスリートの立場から見るアスリート人材の課題と魅力

登壇者



有明 葵衣氏

NPO法人 Shape the Dream 副代表理事
TOKYO DIME(東京タイム)所属
富士通株式会社

バスケットボール現役選手、会社員、NPO法人理事の3足の草鞋。高校時代は主将を務め全国4位、U18日本代表に選出。筑波大学では、国体優勝、関東リーグ5連覇を達成し、ユニバーシアード日本代表に選出。卒業後、富士通レッドウェーブに入団し29歳で引退。同社人事部に所属しながら、2017年にNPO法人 Shape the Dream を設立し、高校大学の学生アスリート向けにキャリア教育を展開。2018年に3x3 TOKYO DIMEにて現役復帰し、女子初代プレミアリーグ優勝、得点王に輝く。



中村 裕樹氏

公益財団法人日本オリンピック委員会
ナショナルトレーニングセンター
JOCキャリアアカデミー事業ディレクター

日本リクルートセンター(現リクルートHD)に入社し、人材ビジネス(新卒・中途採用、教育研修、人事制度策定)に従事。2001年より日本プロサッカーリーグに所属し、2002年Jリーグキャリアサポートセンター(以下CSC)設立準備。2006年に株式会社リクルートキャリアに入社し、アスリート支援部署新設。CSCセンター長兼日本野球機構(NPB)選手キャリア支援などプロ選手のキャリア支援に携わる。2016年より現職。



吉浦 剛史氏

株式会社スポーツフィールド
キャリアサポート推進室
SCSCプロジェクト推進委員

大学卒業後一部上場企業に入社。従業員数16,000名を超える企業で最優秀新人賞、近畿地区若手営業特別表彰を受賞。地域復興支援事業、オリンピック選手の講演会、プロ野球選手の野球教室の企画運営にも携わる。小学生から大学生を対象のキャリア講演・講義、社員研修含め受講生は15,000名以上。



佐藤 学氏

株式会社リクルートキャリア
代表取締役社長

1992年、株式会社リクルート人材センター(現株式会社リクルートキャリア)に入社。リクルーティングアドバイザー、キャリアアドバイザー、営業部門の責任者として多数の企業の採用を支援。事業企画、商品開発、採用などにも従事。2005年に執行役員に就任。新卒採用、中途メディア採用、人材斡旋、各事業領域に経営の立場から携わる。2020年4月より代表取締役社長。



森下 尚紀氏

株式会社MPandC 代表取締役社長
青山学院大学スポーツキャリアプログラム特別講師
SCSCプロジェクト推進委員

アディダス ジャパン社在籍中、2002年の日韓WCを成功に導いた功績が評価され、スポーツカテゴリーの包括的プランニング部門の総括責任者の重責を担う。2015年に、スポーツビジネスの総合マネジメント会社、株式会社MPandCを設立。同年、アスリート街(マチ)をつなげ、スポーツのチカラで地域を元気にする「アスマッチプロジェクト」(運営:NPO法人 Point Green 推進環境会議運営事務局)の代表に就任。現在は、セガサミーグループにおけるスポーツ部門を一手に担い「スポーツは究極のエンタテインメント」を立証するべく挑戦し続けている。

主催者挨拶



スポーツキャリアサポート
コンソーシアム会長
高橋 義雄氏

スポーツキャリアサポートコンソーシアム(SCSC)は、2017年2月にスポーツ庁委託事業の一環として、アスリートのキャリア形成を支援する体制を整備することを目指して創設されました。本コンソーシアムでは、アスリートがスポーツで培った能力を発揮し、競技外のキャリアにおいて活躍することは、アスリート自身の人生の充実という点のみならず、アスリートが持つ価値を社会に還元するという点においても重要であると考えています。そして、アスリートの競技外での活躍は、スポーツの価値を高め、スポーツ参画人口の拡大、ひいては競技力の向上に資すると考えております。本カンファレンスでは、アスリートキャリアに関して、スポーツ内外の知見を共有し、スポーツ庁が推進するスポーツキャリアサポートコンソーシアムの取組を広く社会に発信し、事業の推進を図ります。

タイムスケジュール

3/6[土] 13:00~15:30 (150分)

13:00 スポーツキャリアサポートコンソーシアム会長 挨拶

13:03 スポーツ庁「スポーツキャリアサポート支援事業」の説明

13:10 トークセッション① テーマ「アスリートキャリア開発支援の社会的役割とその可能性」

14:25 トークセッション② テーマ「企業とアスリートの立場から見るアスリート人材の課題と魅力」

15:30 閉会

